

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

平成30年3月策定(令和5年3月改定)の経営戦略及びアセットマネジメントの検証により建設改良費を年度2億円に抑制し、令和3年度から5年度にかけて水道料金の見直しによる値上げを実施し、料金収入を維持することで経営することとしたため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	簡易水道事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
●							

抜本的な改革の取組状況

取組事項	事業廃止																						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 実施済 ● </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 実施予定 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (取組の概要) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 飛騨市簡易水道事業(法非適)を廃止し、飛騨市水道事業(法適)に事業統合した。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> (取組の効果額) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: right;"> 百万円(年) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (全部と一部の別) </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <th style="width: 50%;">全部廃止</th> <th style="width: 50%;">一部廃止</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">①診療所化・介護施設化</td></tr> <tr><td>②簡易水道事業の飲料水供給施設化</td></tr> <tr><td>③事業目的の完了</td></tr> <tr><td>④民営化・民間譲渡による廃止</td></tr> <tr><td>⑤広域化による廃止</td></tr> <tr><td>● ⑥その他</td></tr> </table> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> (取組の効果額内訳) </div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>	全部廃止	一部廃止	●		①診療所化・介護施設化	②簡易水道事業の飲料水供給施設化	③事業目的の完了	④民営化・民間譲渡による廃止	⑤広域化による廃止	● ⑥その他	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> (実施(予定)時期) </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 33%;">平成</td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">28</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>	平成			28	3	31	年	月	日
全部廃止	一部廃止																						
●																							
①診療所化・介護施設化																							
②簡易水道事業の飲料水供給施設化																							
③事業目的の完了																							
④民営化・民間譲渡による廃止																							
⑤広域化による廃止																							
● ⑥その他																							
平成																							
28	3	31																					
年	月	日																					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 検討中 </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> (取組の概要) </div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> (検討状況・課題) </div> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 5px;"></div>																				

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	病院事業		

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

二次医療圏内の直近の救急指定病院まで約1時間の距離があり、隣接する高山市上宝町、奥飛騨温泉郷を含めた高原郷地域の住民への医療の提供は不可欠である。また、過去に民営化を非公式に模索した時期もあったが、圏域人口の減少による不採算性や立地条件から経営統合によるスケールメリットが見出せず実現に至らなかった。

医療関係の専門的な知識を持ったコンサルタントから継続的な経営指導等を受けて進める経営改革で成果が出始めている点もあり、今後も地域性や住民の需要、医療法の改正等にスピーディーに対応することで、より安定的な収益につなげる努力を続けていく。

令和3年1月に病床数を91床から81床にダウンサイジングした。(地域包括ケア病床12床→20床、一般病床46床→34床、療養病床33床→27床)これは当院の果たすべき役割に合わせ、さらに効率のよい病床機能を目指した自主的な改革である。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

汚水処理施設の統合によるダウンサイジングや長寿命化、汚泥費の削減による営業費用の削減を行う予定のため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	下水道事業	特定環境保全公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

汚水処理施設の統合によるダウンサイジングや長寿命化、汚泥費の削減による営業費用の削減を行う予定のため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	下水道事業	農業集落排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

汚水処理施設の統合によるダウンサイジングや長寿命化、汚泥費の削減による営業費用の削減を行う予定のため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	下水道事業	簡易排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

汚水処理施設の統合によるダウンサイジングや長寿命化、汚泥費の削減による営業費用の削減を行う予定のため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	下水道事業	小規模集合排水施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

汚水処理施設の統合によるダウンサイジングや長寿命化、汚泥費の削減による営業費用の削減を行う予定のため。

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
飛騨市	下水道事業	個別排水処理施設	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
							●

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

平成27年度をもって、新たな整備事業を終了し、個人設置型に移行しているため。